

令和 6 年 6 月 18 日

茨城県知事

殿



主たる事務所の所在地

つくば市北条 8 5

医療法人社団 ^{ユウシカイ} 広紫会

理事長 広瀬 秀史 印

電話 029 (867) 0127

決

算

届

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

様式 12

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。(ただし、10及び11は社会医療法人に限る。)

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項(組合等登記令(昭和39年政令第29号)の変更登記が必要である。

事 業 報 告 書
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 広紫会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 茨城県つくば市北条 85 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 8 年 8 月 1 日

- (4) 設立登記年月日 平成 8 年 8 月 26 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	廣瀬 秀史	
理 事	廣瀬 祐子	
同	中上 淳子	
同	廣瀬 景子	
同	廣瀬 雅大	
監 事	芦澤 博子	
)

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

〔別 紙〕

様式 1

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	広瀬医院	2011591	茨城県つくば市北条 85 番地	無床診療所

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
通所リハビリテーション	茨城県つくば市北条 85 番地	介護事業所番号
		0812011591

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年3月23日に医療法人社団広紫会 理事長室にて臨時社員総会を開催しました。

理事長廣瀬秀史が議長となり理事3名、監事1名の出席のもと午後1時開会を宣言し、午後2時閉会を宣言しました。

第1号議案 理事就任に関する件

新たに、廣瀬雅大氏を理事に選任したい旨、議場に諮ったところ満場一致をもって承認可決され、被選任者はその就任を承諾しました。

第2号議案 理事の報酬に関する件

新任理事 廣瀬雅大の [REDACTED] 全員一致をもって決定し、可決しました。

様式 2

法人名 医療法人社団 広紫会
所在地 つくば市北条85

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 6年 3月31日現在)

1. 資 産 額	182,272 千円
2. 負 債 額	81,535 千円
3. 純 資 産 額	100,736 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	82,893
B 固 定 資 産	99,379
C 資 産 合 計 (A + B)	182,272
D 負 債 合 計	81,535
E 純 資 産 (C - D)	100,736

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 広紫会
所在地 つくば市北条85

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 6年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	82,893	I 流 動 負 債	49,480
II 固 定 資 産	99,379	II 固 定 負 債	32,055
1 有 形 固 定 資 産	83,694	負 債 合 計	81,535
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	15,684	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	90,736
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	100,736
資 産 合 計	182,272	負 債 ・ 純 資 産 合 計	182,272

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 広紫会
所在地 つくば市北条85

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	418,409
2 事業費用	413,492
本来業務事業利益	4,916
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	4,916
II 事業外収益	1,858
III 事業外費用	851
経常利益	5,922
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	5,922
法人税等	0
当期純利益	5,922

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 広紫会
理事長 広瀬 秀史 殿

私、芦澤 博子は、医療法人社団 広紫会の令和5年会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和6年5月25日

医療法人社団 広紫会

監事 芦澤 博子 印

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。